

台風等荒天時における

工事・作業船の早期避難のお願い



起重機船等の工事・作業船については、荒天時が予想される場合、安全な海域への避難に一般船舶よりも時間を要します。安全な海域への避難が遅れると万全の対策がとれなくなるほか、事故が発生すれば、走錨による乗揚げ等大きな海難となり、乗組員の人命への危険、港湾施設への被害及び港の閉塞による物流への影響等に繋がる可能性が大いにあります。

これらの事故等を未然に防止するため次の点に注意しましょう。

◆ 工事作業船の海難事例



錨泊中、強風により走錨した作業用船舶が乗揚げ



付近通航船舶と衝突

Point!

★ 最新の気象・海象情報を入手！

近年、強い勢力を維持した台風の接近、通過等により海難が多発しています。台風や爆弾低気圧等の発生や動向など最新の情報を入手し、早めに万全の対策をお願いします。

Point!

★ 作業や曳航等は中止基準を厳守！

海上での工事作業や物件等を曳航する場合は、それぞれの現場や船舶に応じた荒天時の作業中止基準を定め、荒天が予想される場合は、早めの作業切り上げ、避難をお願いします。

Point!

★ 適切な避泊地を事前に選定し、早期避難を！

工事作業の期間が長い港湾工事では、事前に安全な海域を選定し、荒天が予想される場合は、時間に余裕をもった早期避難をお願いします。

海の安全情報

海上保安庁が発する緊急情報をリアルタイムに提供しています。
● 台風の接近、津波の発生等に伴う港内における避難勧告等に関する情報
● 船舶の航行の制限、禁止に関する情報など

緊急情報配信サービス

スマホ・PC向け



携帯電話向け



走錨事故防止ポータルサイト

走錨事故防止に役立つ情報を掲載しています。

- 台風進路図、外洋波浪予想図
- 投揚錨作業と事故防止、台風を錨泊避難した状況等、船員教育に役立つ動画情報など



JCG 海上保安庁

〒869-3207

熊本県宇城市三角町三角浦1160-20

熊本海上保安部

☎ 0964-52-3105
(Fax兼用)